令和5年第3回若狭町議会定例会会議録（第3号）

令和5年6月23日若狭町議会第3回定例会は、若狭町議事堂で開会された。

1. 出席議員（13名）

1番	谷川暢一君	2番	川島富士夫君
3番	西村毅君	4番	倉谷明君
5番	増井文雄君	6番	藤田正美君
8番	熊谷勘信君	9番	島津秀樹君
10番	辻岡正和君	11番	坂本豊君
12番	今井富雄君	13番	北原武道君
14番	松本孝雄君		

2. 欠席議員

なし

3. 欠員（1名）

4. 職務のため議場に出席した者の職氏名

議会事務局長 松宮登志次 書記 堀田美名子

5. 地方自治法第121条により説明のため出席した者の職氏名

町長	渡辺英朗	副町長	二本松正広
教育長	松宮毅	会計管理者	三宅宗左
総務課長	岡本隆司	総合政策課長	岸本晃浩
観光商工課長	佐野明子	税務住民課長	中西みや子
環境安全課長	中村辰也	福祉課長	山口勉
子育て支援課長	旭明男	健康医療課長	池田和哉
建設課長	竹内正	上下水道課長	飛永浩志
産業振興課長	中村和幸	パレオ文化課長	山本裕之
歴史文化課長	木下忠幸	教育委員会事務局長	宮田雅秋

6. 議事日程

- 日程第 1 会議録署名議員の指名について
- 日程第 2 議案第42号 若狭町印鑑条例の一部改正について
- 日程第 3 議案第43号 若狭町税条例の一部改正について
- 日程第 4 議案第44号 令和5年度若狭町一般会計補正予算（第2号）
- 日程第 5 議案第45号 令和5年度若狭町国民健康保険特別会計補正予算（第1

- 号)
- 日程第 6 議案第 4 6 号 令和 5 年度若狭町国民健康保険上中診療所事業会計補正
予算 (第 1 号)
- 日程第 7 請願第 1 号 日本政府に「核兵器禁止条約」への参加・署名・批准を
求める意見書の提出に関する請願書
- 日程第 8 同意第 4 号 若狭町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を
求めることについて
- 日程第 9 同意第 5 号 若狭町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を
求めることについて
- 日程第 1 0 同意第 6 号 若狭町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を
求めることについて
- 日程第 1 1 同意第 7 号 若狭町農業委員会委員の任命につき同意を求めることに
ついて
- 日程第 1 2 同意第 8 号 若狭町農業委員会委員の任命につき同意を求めることに
ついて
- 日程第 1 3 同意第 9 号 若狭町農業委員会委員の任命につき同意を求めることに
ついて
- 日程第 1 4 同意第 1 0 号 若狭町農業委員会委員の任命につき同意を求めることに
ついて
- 日程第 1 5 同意第 1 1 号 若狭町農業委員会委員の任命につき同意を求めることに
ついて
- 日程第 1 6 同意第 1 2 号 若狭町農業委員会委員の任命につき同意を求めることに
ついて
- 日程第 1 7 同意第 1 3 号 若狭町農業委員会委員の任命につき同意を求めることに
ついて
- 日程第 1 8 同意第 1 4 号 若狭町農業委員会委員の任命につき同意を求めることに
ついて
- 日程第 1 9 同意第 1 5 号 若狭町農業委員会委員の任命につき同意を求めることに
ついて
- 日程第 2 0 同意第 1 6 号 若狭町農業委員会委員の任命につき同意を求めることに
ついて
- 日程第 2 1 同意第 1 7 号 若狭町農業委員会委員の任命につき同意を求めることに

- ついて
- 日程第 2 2 同意第 1 8 号 若狭町農業委員会委員の任命につき同意を求めることに
ついて
- 日程第 2 3 同意第 1 9 号 若狭町農業委員会委員の任命につき同意を求めることに
ついて
- 日程第 2 4 同意第 2 0 号 若狭町農業委員会委員の任命につき同意を求めることに
ついて
- 日程第 2 5 同意第 2 1 号 若狭町農業委員会委員の任命につき同意を求めることに
ついて
- 日程第 2 6 議員派遣報告及び議員派遣について

(午前10時35分 開会)

○議長（辻岡正和君）

ただいまの出席議員数は13名です。

定足数に達しましたので、会議は成立しました。

これより、本日の会議を開きます。

議事日程は、お手元に配付のとおりです。

これより、日程に従い議事に入ります。

～日程第1 会議録署名議員の指名について～

○議長（辻岡正和君）

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第124条の規定により、8番、熊谷勘信君、9番、島津秀樹君を指名します。

～日程第2 議案第42号から日程第7 請願第1号～

○議長（辻岡正和君）

次に、日程第2、議案第42号「若狭町印鑑条例の一部改正について」から日程第7、請願第1号「日本政府に「核兵器禁止条約」への参加・署名・批准を求める意見書の提出に関する請願書」までの6議案を一括議題とします。

この6議案については、去る6月7日にそれぞれの常任委員会に審査を付託したものであります。

その審査報告書が提出されましたので、各常任委員会委員長から審査報告を求めます。

まず、総務産業建設常任委員会委員長、倉谷 明君。

○総務産業建設常任委員長（倉谷 明君）

総務産業建設常任委員会の審査報告をいたします。

去る6月7日、令和5年第3回若狭町議会定例会において、本委員会に審査を付託されました案件は、議案2件、請願1件であります。

議案審査のため、6月15日午前9時より委員全員出席の下、議案説明者として渡辺町長、二本松副町長、三宅会計管理者、岡本総務課長ほか関係課長の出席を求め、委員会を開催し、慎重に審査いたしました。

その主な内容を報告いたします。

まず、議案第42号「若狭町印鑑条例の一部改正について」であります。デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う、電子署名等に係る地方公共団体情報システム機構の認証業務に関する法律の一部改正等により、印鑑登録

証明書の交付方法を拡充するため、若狭町印鑑条例の一部改正が必要となるものです。

審査の過程における主な質疑では、

問、スマートフォンで印鑑登録証明書の交付を受けようとする場合、今後、スマートフォンに利用者証明用電子証明書を搭載することによって、皆さんのスマートフォンで使えるようになるということでのよいのか。

答、そのとおりである。

質疑を終結し、討論に入りましたが、討論はなく、採決の結果、委員全員の賛成をもって、原案可決すべきものと決しました。

次に、議案第43号「若狭町税条例の一部改正について」であります。地方税法の一部を改正する法律が令和5年3月31日に公布されたことに伴い、若狭町税条例の一部改正が必要となるものです。

説明の後、質疑・討論はなく、採決の結果、委員全員の賛成をもって、原案可決すべきものと決しました。

次に、請願1件であります。紹介者である北原議員に趣旨説明、意見聴取、質疑を行うため出席を求め、審査をいたしました。

請願第1号「日本政府に「核兵器禁止条約」への参加・署名・批准を求める意見書の提出に関する請願書」については、核兵器禁止条約への参加・署名・批准の手続きを進めることを日本政府に求める意見書を、日本政府と関係機関に提出することを願う内容のものであります。

説明の後、質疑はなく、討論では、反対討論、日米同盟下で、この条約への参加は、アメリカによる核抑止力への正当性を損ないかねない。国民の生命財産を危険にさらすということを容認することにはほかならない。核兵器禁止条約が掲げる核兵器廃絶の趣旨には賛同できるものの、条約への参加・署名・批准については国の判断を見守るべきものであろう。

賛成討論、委員外発言、核抑止力を持てば戦争抑止になるというが、NATOとロシア、お互いに核を持っているが、ウクライナ戦争は収まらない。戦争が始まる前に話し合わなければならない。徹底して話し合いで、もめごとは解決すべきだ。核を背景にして脅すべきではない。

討論を終結し、採決の結果、委員の賛成者はなく、不採択にすべきものと決しました。

以上、総務産業建設常任委員会に付託、審議依頼された議案の審査結果を申し上げ、委員長報告といたします。

○議長（辻岡正和君）

次に、予算決算常任委員会委員長、増井文雄君。

○予算決算常任委員長（増井文雄君）

予算決算常任委員会の審査報告をいたします。

去る6月7日、令和5年第3回若狭町議会定例会において本委員会に付託されました議案は、議案第44号「令和5年度若狭町一般会計補正予算（第2号）」、議案第45号「令和5年度若狭町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）」、議案第46号「令和5年度若狭町国民健康保険上中診療所事業会計補正予算（第1号）」の3件であります。

議案審査のため、6月16日午前9時より委員全員出席の下、議案説明者として渡辺町長、二本松副町長、松宮教育長、三宅会計管理者、岡本総務課長ほか関係課長等の出席を求め、委員会を開催し、慎重に審査いたしました。

その主な内容を報告いたします。

議案第44号「令和5年度若狭町一般会計補正予算（第2号）」では、既定の歳入歳出予算の総額にそれぞれ4億2,569万4,000円を追加し、予算総額を117億9,793万円とするもので、歳入の主なものは、国庫支出金1億633万6,000円の増額、県支出金4億8,024万9,000円の増額、繰越金5,300万円の増額、町債2億1,440万円の増額などであります。

歳出の主なものは、総務費では、地域活性化事業に559万6,000円の増額、次世代定住促進事業に200万円の増額、住民税非課税世帯等生活支援給付金事業に3,474万5,000円の増額など、合わせて4,721万6,000円を計上。

民生費では、若狭町子育て応援給付金事業に2,273万5,000円の増額、民間保育所運営事業に60万6,000円の増額など、合わせて2,442万7,000円を計上。

衛生費では、斎場管理運営事業に83万3,000円の増額を計上。

農林水産業費では、農業肥料セーフティネット事業に2,971万5,000円の増額、配合飼料価格高騰対策緊急支援事業に316万5,000円の増額、農地耕作条件改善事業に3,631万円の増額など、合わせて8,543万8,000円を計上。

商工費では、若狭町消費応援キャンペーン事業に2,925万円の増額を計上。

土木費では、道路維持修繕事業に2億291万円の増額、道路改築事業に2,600万円の増額など、合わせて2億3,303万1,000円を計上。

教育費では、わかさSDGs探究学習推進事業に260万円の増額、地域部活動体制整備事業に69万9,000円の増額など、合わせて549万9,000円を計上。

以上が一般会計予算（第2号）の概要であり、次に、審査の過程における主な質疑を申し上げます。

総合政策課関連では、

問、地域活性化事業の件で、気山小学校150周年記念行事と聞いたが、先日10日に開催された体育大会は、この説明資料の中に書かれた「合同体育大会」とは別のものか。

答、同じものと理解している。「合同体育大会」については、実行委員会が150周年記念事業の冠をつけて行ったものであるが、あくまでも補助対象となるのは7月1日から12月31日までが対象であり、既に行われているものについては対象としない旨、実行委員会にも確認が取れている。

問、空き家の申請はどこ集落なのか。

答、当初予算での計上が、仮屋、白屋、横渡、北前川の4件。今回、新たに補正対象とするのが、相田、横渡、新道と協議中の1件である。

問、空き家対策事業の4件で240万円、1件当たり60万円で、古い物件改修ではどれだけ直せるのか疑問である。もう少し手厚い予算組みを検討できないのか。

答、要望を受けて、令和5年度から10万円引き上げ60万円とした。若狭町空き家協議会や財政とも相談し、実情を考慮しながら検証させていただく。

観光商工課関連では、

問、QRコード決済サービスの普及については、どこかに委託し進めていくのか。これまで町はPay Payを使った促進事業をやっていたが、他のQRコード決済等の普及は考えていないのか。

答、QRコード決済サービスの普及については、商工会と協力をさせていただきながら、各町内の現場に普及したいと考えている。今回は「ふくアプリ」という新しい電子クーポンアプリを活用することを考えており、ほかとの併用は考えていない。

問、事業効果が町内利用で1億円以上と見込まれているが、県内どこでも使えるのか。

答、今回のデジタル通貨の使用は、町内限定としている。

問、高齢者などで慣れていない人は利用したくても難しい。代わりにチケット等を申請して受けられるなどの考えはないのか。

答、スマートフォンアプリを使い慣れてない方、特に高齢者向けにはサロンや老人会でのスマホ教室、町のスマホなんでも相談会・講習会などを6月から来年3月に向けて計画をしている。

問、配布予定枚数が終わるまでの配布とのことだが、利用期間はいつからいつまでと

計画しているのか。

答、配布、利用ともに11月からの開始と考えているが、利用は来年2月末頃までを想定している。それまでに利用枚数に達した場合は、その時点で終了と考えている。

建設課関連では、

問、田んぼダムについて、今回は旧上中地区3か所だが、旧三方地区でも対象となる田んぼはあるのか。

答、全ての田んぼが対象で、要望が上がったところから、順次、県に要望している。国と県の予算次第でどのような配分になるか、調整させていただく。要望については、各土地改良区に話をさせていただき、聞き取りしていく。

問、田んぼダムについては、排水路工事は含まないと聞いているが。

答、排水路工事も対象となるが、排水路工事がメインとなると対象外となる。

福祉課関連では、

問、外出支援サービス事業では、委託料が扶助費に変わるとのことだが、町の支出が増えることになるのか。

答、この事業は、要綱等が決まっており、利用された方の距離に応じた費用が発生する。自己負担額については変わらないが、社会福祉協議会への委託から業者への支払いに変更となり、そのため、町の支出額が変わることとなる。

質疑を終結し、討論に入りましたが、討論はなく、委員全員の賛成をもって、原案可決すべきものと決しました。

次に、特別会計補正予算及び企業会計補正予算の概要について申し上げます。

議案第45号「令和5年度若狭町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）」は、既定の歳入歳出予算の総額にそれぞれ110万円を追加し、予算の総額を18億5,531万3,000円とするもので、県支出金を財源として直営診療施設勘定繰出金で110万円を増額補正するものです。

議案第46号「令和5年度若狭町国民健康保険上中診療所事業会計補正予算（第1号）」は、資本的収入の企業債で1,400万円の増額、負担金で110万円の増額により、資本的支出の建設改良費1,510万円を増額補正するものです。

次に、議案第45号及び議案第46号の審査の過程における主な質疑を申し上げます。

上中診療所事業会計関連では、

問、上中診療所の件で、内視鏡検査機器が古くて使用不可能なため、今年に入り検査をしていないと聞く。医療の質の低下にもつながったと思うが、当初予算や専決処分などで、いち早く対応できたのではないか。

答、内視鏡検査は本年2月より休止していた。今回、補正予算を計上し、入札も急ぐことで、住民の皆様にも早く利用していただけるようにしていく。

問、超音波検査機については、新たな機能が追加されたというが、これにより他の病院に患者が流出する現象が緩和されるということか。

答、最新機種を導入は医療サービス向上のためのものである。

全ての審査を終了し、議案第45号「令和5年度若狭町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）」、議案第46号「令和5年度若狭町国民健康保険上中診療所事業会計補正予算（第1号）」の2議案、それぞれ討論に入りましたが、討論はなく、採決の結果、全議案、委員全員の賛成をもって、原案可決すべきものと決しました。

以上、本委員会の審査の過程と結果を申し上げ、委員長報告といたします。

すみません、先ほどの議案第44号の中で、国庫支出金1億633万6,000円の増額、県支出金4,824万9,000円の増額ということで、先ほど金額が間違っていたようでございます。訂正をお願いいたします。県支出金4,824万9,000円の増額ということでよろしくをお願いいたします。

以上で、本委員会の審査の過程と結果を報告申し上げ、委員長報告といたします。よろしくをお願いいたします。

○議長（辻岡正和君）

増井議員、発言ですか。ここで言ってください。

○予算決算常任委員長（増井文雄君）

すみません、もう一度、議案第44号のところを訂正させていただきます。

「令和5年度若狭町一般会計補正予算（第2号）」では、既定の歳入歳出予算の総額にそれぞれ4億2,569万4,000円を追加し、予算総額を117億9,793万円とするもので、歳入の主なものは、国庫支出金1億633万6,000円の増額、県支出金4,824万9,000円の増額、繰越金5,300万円の増額、町債2億1,440万円の増額などであり、ということでよろしくをお願いいたします。

○議長（辻岡正和君）

以上で、各委員長の報告は終わりました。

これより、各委員長の報告に対する質疑を行います。

質疑はありませんか。

（「質疑なし」の声あり）

○議長（辻岡正和君）

質疑なしと認め、質疑を終わります。

これより、議案第42号「若狭町印鑑条例の一部改正について」に対する討論を行います。

討論はありませんか。

(「討論なし」の声あり)

○議長(辻岡正和君)

討論なしと認め、討論を終わります。

これより、採決を行います。

本案に対する委員長の報告は可決です。

議案第42号「若狭町印鑑条例の一部改正について」は、委員長の報告のとおり決定することに賛成の諸君は起立願います。

[起立全員]

○議長(辻岡正和君)

起立全員です。したがって、議案第42号「若狭町印鑑条例の一部改正について」は、委員長の報告のとおり可決されました。

次に、議案第43号「若狭町税条例の一部改正について」に対する討論を行います。

討論はありませんか。

(「討論なし」の声あり)

○議長(辻岡正和君)

討論なしと認め、討論を終わります。

これより、採決を行います。

本案に対する委員長の報告は可決です。

議案第43号「若狭町税条例の一部改正について」は、委員長の報告のとおり決定することに賛成の諸君は起立願います。

[起立全員]

○議長(辻岡正和君)

起立全員です。したがって、議案第43号「若狭町税条例の一部改正について」は、委員長の報告のとおり可決されました。

次に、議案第44号「令和5年度若狭町一般会計補正予算(第2号)」に対する討論を行います。

討論はありませんか。

(「討論なし」の声あり)

○議長(辻岡正和君)

討論なしと認め、討論を終わります。

これより、採決を行います。

本案に対する委員長の報告は可決です。

議案第44号「令和5年度若狭町一般会計補正予算（第2号）」は、委員長の報告のとおり決定することに賛成の諸君は起立願います。

〔起立全員〕

○議長（辻岡正和君）

起立全員です。したがって、議案第44号「令和5年度若狭町一般会計補正予算（第2号）」は、委員長の報告のとおり可決されました。

次に、議案第45号「令和5年度若狭町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）」に対する討論を行います。

討論はありませんか。

（「討論なし」の声あり）

○議長（辻岡正和君）

討論なしと認め、討論を終わります。

これより、採決を行います。

本案に対する委員長の報告は可決です。

議案第45号「令和5年度若狭町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）」は、委員長の報告のとおり決定することに賛成の諸君は起立願います。

〔起立全員〕

○議長（辻岡正和君）

起立全員です。したがって、議案第45号「令和5年度若狭町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）」は、委員長の報告のとおり可決されました。

次に、議案第46号「令和5年度若狭町国民健康保険上中診療所医療会計補正予算（第1号）」に対する討論を行います。

討論はありませんか。

（「討論なし」の声あり）

○議長（辻岡正和君）

討論なしと認め、討論を終わります。

これより、採決を行います。

本案に対する委員長の報告は可決です。

議案第46号「令和5年度若狭町国民健康保険上中診療所事業会計補正予算（第1号）」

は、委員長の報告とおりに決定することに賛成の諸君は起立願います。

〔起立全員〕

○議長（辻岡正和君）

起立全員です。したがって、議案第46号「令和5年度若狭町国民健康保険上中診療所事業会計補正予算（第1号）」は、委員長の報告のとおり可決されました。

次に、請願第1号「日本政府に「核兵器禁止条約」への参加・署名・批准を求める意見書の提出に関する請願書」に対する討論を行います。

討論の通告がありますので、発言を許します。

13番、北原武道君。

○13番（北原武道君）

賛成討論を行います。

広島・長崎の被爆者を先頭にした「原水爆禁止」の声が世界に広がり、ついに2017年、国連で「核兵器禁止条約」が採択されました。

そして、本年1月1日現在、署名は92か国、批准は68か国となっています。

批准国が50を超えたので、「核兵器禁止条約」は、国際条約として立派に成立しております。

国際条約として「核兵器禁止条約」が存在しているにもかかわらず、この条約に参加しない国々があります。

これらの国は、「究極的には、核兵器は廃絶されるべきである。しかし、自国の核兵器は防衛目的であり、侵略を抑止し、戦争を防止するために役立っている。」このように主張いたします。いわゆる「核抑止力論」です。

一般に相手からの攻撃に対して抑止力になるための武力とは、相手が報復されることを脅威と感じるほどの強力な武力でなければならず、その武力を「実際に行使することもあり得るぞ」という威嚇が伴わなければなりません。威嚇され、脅威を感じれば、相手国もまた同様の「抑止力」を強化せざるを得ません。

このようにして、世界は、限らない軍拡競争、そして、果てしない核軍拡競争に引きずり込まれることとなります。

安全保障のジレンマと言われますが、このジレンマから抜け出すために、国際社会が到達したのがこの「核兵器禁止条約」であります。

「核兵器禁止条約」は、核兵器に関するあらゆる行為を禁止しております。当然、「核兵器による威嚇」も禁止しております。「核兵器による威嚇」が、戦争を抑止するどころか、戦争を促進するために使われたのがウクライナ戦争であります。

このような今日の国際情勢にあつて、「核兵器禁止条約」の重要性はますます高まつていけると言えます。

ところで、日本政府は、「核保有国と核非保有国の橋渡し役になる」との理屈により、「核兵器禁止条約」に参加していません。本当に「橋渡し役」になろうとするならば、まず、「核兵器禁止条約」に参加し、その上で核兵器保有国に核兵器からの脱却を促すべきであります。それが原爆被爆国・日本の務めであると思ひます。

本請願、採択すべきであります。

以上で終わります。ありがとうございました。

○議長（辻岡正和君）

次に、原案に反対者の討論はありませんか。

（「討論なし」の声あり）

○議長（辻岡正和君）

ほかに討論はありませんか。

（「討論なし」の声あり）

○議長（辻岡正和君）

討論なしと認め、討論を終わります。

これより、採決します。

本請願に対する委員長報告は不採択であります。

請願第1号「日本政府に「核兵器禁止条約」への参加・署名・批准を求める意見書の提出に関する請願書」を採択することに賛成の諸君は起立願ひます。

〔起立少数〕

○議長（辻岡正和君）

起立少数です。したがつて、請願第1号は、不採択することに決定しました。

～日程第8 同意第4号から日程第10、同意第6号～

○議長（辻岡正和君）

次に、日程第8、同意第4号から日程第10、同意第6号まで、「若狭町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて」、3件を一括議題とします。

提案理由の説明を求めます。

渡辺町長。

○町長（渡辺英朗君）

それでは、同意第4号から同意第6号までの「若狭町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて」につきまして、提案理由の御説明を申し上げま

す。

若狭町固定資産評価審査委員会委員につきましては、本年6月29日をもって、3名の委員の方の任期が満了となります。

そこで、現委員であります、同意第4号「柘原直仁氏」及び同意第5号「片山隆司氏」の2名の方の再任、そして、今回、新たな委員として、同意第6号「清水富雄氏」を選任いたしたく、地方税法第423条第3項の規定により、議会の同意を求めるものであります。

なお、固定資産評価審査委員会委員の任期は、法令規定により3年であり、令和5年6月30日から令和8年6月29日までとなります。

以上、3件につきまして、何とぞ御審議の上、御同意を賜りますようお願い申し上げます、提案理由の御説明といたします。

○議長（辻岡正和君）

提案理由の説明が終わりました。

ただいま提案のありました3件につきましては、人事案件でありますので、質疑並びに討論は省略し、直ちに採決を行います。

同意第4号「若狭町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて」、賛成の諸君は起立願います。

〔起立全員〕

○議長（辻岡正和君）

起立全員です。したがって、同意第4号は、同意することに決定しました。

同意第5号「若狭町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて」、賛成の諸君は起立願います。

〔起立全員〕

○議長（辻岡正和君）

起立全員です。したがって、同意第5号は、同意することに決定しました。

同意第6号「若狭町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて」、賛成の諸君は起立願います。

〔起立全員〕

○議長（辻岡正和君）

起立全員です。したがって、同意第6号は、同意することに決定しました。

～日程第11 同意第7号から日程第25 同意第21号～

○議長（辻岡正和君）

次に、日程第11、同意第7号から日程第25、同意第21号まで、「若狭町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて」、15件を一括議題とします。

提案理由の説明を求めます。

渡辺町長。

○町長（渡辺英朗君）

それでは、同意第7号から同意第21号までの「若狭町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて」につきまして、提案理由の御説明を申し上げます。

若狭町農業委員会委員につきましては、本年7月19日をもって、15名の委員の方の任期が満了となることから、新たな農業委員会委員を任命させていただきたく、農業委員会等に関する法律第8条第1項の規定により、議会の同意を求めるものであります。

初めに、同意第7号、「尾崎恵里氏」につきましては、農業関係の有限会社の取締役であります。

次に、同意第8号、「大野邦夫氏」につきましては、元教員で、農業委員会等に関する法律で定めております「農業委員会の所掌に属する事項に関し利害を有しない者」として任命するものであり、現在、若狭町農業委員であります。

次に、同意第9号、「杉森芙美氏」につきましては、農業関係の合同会社の業務出向社員であり、現在、若狭町農業委員であります。

次に、同意第10号、「中村嘉幸氏」につきましては、元福井県農業協同組合の職員であり、現在は、認定生産組織の一員として農業に従事しております。

次に、同意第11号、「松村登美江氏」につきましては、現在、若狭町農業委員であり、同委員会の副会長でもあります。

次に、同意第12号、「大上忠雄氏」につきましては、農事組合法人の代表理事であります。

次に、同意第13号、「瀬尾佳彦氏」につきましては、福井県農業協同組合の元理事であり、現在、鱒川土地改良区の副理事長であります。

次に、同意第14号、「塚本俊夫氏」につきましては、農事組合法人の代表理事であります。

次に、同意第15号、「重長稔幸氏」につきましては、若狭町の認定農業者であります。

次に、同意第16号、「田辺盛昭氏」につきましては、若狭町の認定農業者であり、現在、若狭町農業委員であります。

次に、同意第17号、「藤本和美氏」につきましては、農業関係の有限会社の取締役

であり、現在、若狭町農業委員であります。

次に、同意第18号、「三宅貞弘氏」につきましては、若狭町の認定農業者であります。

次に、同意第19号、「池上浩幸氏」につきましては、若狭町の認定農業者であり、現在、若狭町農業委員であります。

次に、同意第20号、「大塩秀一氏」につきましては、農事組合法人の理事であり、現在、若狭町農業委員であります。

次に、同意第21号、「中塚文和氏」につきましては、若狭町農業再生協議会の会長であり、現在、若狭町農業委員会の会長でもあります。

なお、農業委員会委員の任期は、法令規定により3年であり、令和5年7月20日から令和8年7月19日までとなります。

以上、15件につきまして、何とぞ御審議の上、御同意を賜りますようお願い申し上げます。提案理由の説明とさせていただきます。

○議長（辻岡正和君）

提案理由の説明が終わりました。

ただいま提案のありました15件につきましては、人事案件でありますので、質疑並びに討論は省略し、直ちに採決を行います。

同意第7号「若狭町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて」、賛成の諸君は起立願います。

〔起立全員〕

○議長（辻岡正和君）

起立全員です。したがって、同意第7号は、同意することに決定しました。

同意第8号「若狭町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて」、賛成の諸君は起立願います。

〔起立全員〕

○議長（辻岡正和君）

起立全員です。したがって、同意第8号は、同意することに決定しました。

同意第9号「若狭町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて」、賛成の諸君は起立願います。

〔起立全員〕

○議長（辻岡正和君）

起立全員です。したがって、同意第9号は、同意することに決定しました。

同意第10号「若狭町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて」、賛成の諸君は起立願います。

〔起立全員〕

○議長（辻岡正和君）

起立全員です。したがって、同意第10号は、同意することに決定しました。

同意第11号「若狭町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて」、賛成の諸君は起立願います。

〔起立全員〕

○議長（辻岡正和君）

起立全員です。したがって、同意第11号は、同意することに決定しました。

同意第12号「若狭町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて」、賛成の諸君は起立願います。

〔起立全員〕

○議長（辻岡正和君）

起立全員です。したがって、同意第12号は、同意することに決定しました。

同意第13号「若狭町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて」、賛成の諸君は起立願います。

〔起立全員〕

○議長（辻岡正和君）

起立全員です。したがって、同意第13号は、同意することに決定しました。

同意第14号「若狭町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて」、賛成の諸君は起立願います。

〔起立全員〕

○議長（辻岡正和君）

起立全員です。したがって、同意第14号は、同意することに決定しました。

同意第15号「若狭町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて」、賛成の諸君は起立願います。

〔起立全員〕

○議長（辻岡正和君）

起立全員です。したがって、同意第15号は、同意することに決定しました。

同意第16号「若狭町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて」、賛成の諸君は起立願います。

〔起立全員〕

○議長（辻岡正和君）

起立全員です。したがって、同意第16号は、同意することに決定しました。

同意第17号「若狭町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて」、賛成の諸君は起立願います。

〔起立全員〕

○議長（辻岡正和君）

起立全員です。したがって、同意第17号は、同意することに決定しました。

同意第18号「若狭町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて」、賛成の諸君は起立願います。

〔起立全員〕

○議長（辻岡正和君）

起立全員です。したがって、同意第18号は、同意することに決定しました。

同意第19号「若狭町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて」、賛成の諸君は起立願います。

〔起立全員〕

○議長（辻岡正和君）

起立全員です。したがって、同意第19号は、同意することに決定しました。

同意第20号「若狭町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて」、賛成の諸君は起立願います。

〔起立全員〕

○議長（辻岡正和君）

起立全員です。したがって、同意第20号は、同意することに決定しました。

同意第21号「若狭町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて」、賛成の諸君は起立願います。

〔起立全員〕

○議長（辻岡正和君）

起立全員です。したがって、同意第21号は、同意することに決定しました。

～日程第26 議員派遣報告及び議員派遣について～

○議長（辻岡正和君）

次に、日程第26「議員派遣報告及び議員派遣について」を議題とします。

お諮りします。本件については、お手元に配付したとおり報告し、また派遣すること

にしたいと思います。

なお、緊急を要する場合は、議長において決定したいと思います。御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長（辻岡正和君）

異議なしと認めます。

よって、本件については、お手元に配付のとおり報告し、また派遣することに決定しました。

以上で、本定例会に付議された案件の審議は全て終了しました。

これをもって、令和5年第3回若狭町議会定例会を閉会します。

閉会に当たりまして、一言御挨拶を申し上げます。

本定例会は、6月7日の開会以来、本日まで17日間にわたり、提案されました条例の一部改正、令和5年度若狭町一般会計補正予算、国民健康保険特別会計補正予算、上中診療所事業会計補正予算などの議案について、終始熱心に御審議いただき、本日、ここに、その全議案の審議を終え、無事閉会の運びとなりました。

理事者各位におかれましては、本定例会において成立しました諸議案の執行に当たりましては、住民福祉の向上のために、なお一層の努力を払われるよう希望しますので、よろしくお願いします。

終わりに、本会期中に賜りました議員、理事者各位の御協力に対しまして、心より厚くお礼を申し上げます。

以上で、閉会の挨拶といたします。ありがとうございました。

町長より、閉会の挨拶があります。

渡辺町長。

○町長（渡辺英朗君）

閉会に当たりまして、一言、御挨拶を申し上げます。

本定例会におきましては、令和4年度若狭町一般会計及び企業会計予算の繰越計算書の報告、条例の一部改正のほか、令和5年度一般会計補正予算など、重要案件につきまして、本会議並びに各常任委員会において御審議をいただき、全ての議案を御決議を賜り、誠にありがとうございました。

とりわけ、長引く物価高騰対策につきましては、住民税非課税世帯への支援をはじめ、子育て世帯や農林水産業など、様々な支援をスピード感を持って対応してまいりたいと考えております。

また、本定例会において、議員の皆様方から賜りました御意見や御指導につきましては、今後の町政運営に十分留意し、町政を推進してまいりたいと考えております。

さて、北陸地方も梅雨に入り、雨が多い時期となりました。6月2日から3日にかけては、台風2号の影響により梅雨前線が活発になり、太平洋側の各地では記録的な大雨の被害が報告されております。近年は短時間に狭い範囲で非常に激しい雨が降ることが頻発しており、河川の急激な増水や道路や住宅の浸水など、被害が大きくなる傾向にあります。

去る6月10日には、本町におきましても水防訓練を実施させていただきましたが、今後の出水期に備え、町民一人一人の防災意識を高めるとともに、町職員も常に緊張感を持って、日々の業務に取り組んでまいりたいと考えております。

また、梅雨が明けますと、いよいよ本格的な夏の行楽シーズンを迎えます。7月6日には「海開き」も行われる予定となっており、引き続き若狭町の魅力を全国各地に発信してまいります。

結びに、議員各位におかれましては、健康に十分御留意いただき、町政発展のため、ますます御活躍されますことを御祈念申し上げまして、閉会の御挨拶といたします。ありがとうございました。

(午前11時33分 閉会)